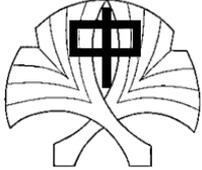


| | | |
|---|----------------|--|
|  | <h1>長房だより</h1> | 平成31年2月12日 地域運営学校 八王子市立長房中学校 【第12号】 |
|---|----------------|--|

自分を知る

校長 金野 寛

おはようございます。朝晩の寒さが厳しい時期になりました。風邪を引かないように体調には十分気を付けて下さい。

さて、皆さんには、先生を始め、周囲の大人に叱られたり、注意されたりすることがあると思います。中には、注意されるたびに素直に聞き入れることが出来ず、不愉快に思う人の方が多いと思います。実は、注意されたときが「自分の事を知る」良い機会だと捉えて下さい。担任の先生は自分のことをどう考えているのか、家族は自分のことをどう捉えているのかを知る良い機会です。中学校生活を通して、自分が気づいている点だけでなく、自分が知らなかったそして学んでいなかった大切な事を学ぶ機会になります。そのことを通して「自分は自分のことをどこまで知っているのか」を再認識するチャンスにもなります。この「自分の事を知る」大切さはどこにあるのかを今からお話しします。

これから君たちは自分の課題を解決するために、また、自分の進路を切り開くために、多くの選択肢から選択することを求められることがあります。その時、自分の事をしっかり知っておかないと、どのような解決策が有効か、どの選択肢を選ぶことが自分に取って必要なかが分からなくなります。自分に合った解決策・選択の仕方がきっとあるはずですが、これは、それぞれ個人によって異なります。自分の良いところはどこだろう、自分に足りない点は何だろう、将来に向けて何をやっていったらいいだろうということをしっかり知っておくことが大切です。これはたとえば家の人や先生からアドバイスを受ける際も、自分の事をしっかり知っていれば、一方的に意見を言われているような気持ちにならなくて済みます。周りの大人が、自分の事を思い、心配してくれる言葉の大切さを理解できるようになって下さい。叱られることや注意されることは、それだけ自分を心配して、大切に思ってくれているからなのです。また、そのことをありがたく思い、そのことに感謝できるような人間になって下さい。三学期もまもなく半分が終わります。悔いが残らないように良い締めくくりにしませう。

(2月4日「全校朝礼」)

【スキー教室を終えて】

1年副担任 川久保 正道

1月24日(木)～1月26日(土)で実施した1学年スキー教室は「集団の力」が高まる3日間となりました。1日目、集合時間はギリギリ守れたものの全員が揃ってもなかなか静かにならずに注意を受けました。そして2日目、みんなで声をかけ合い常に5分前行動。3日目には10分前行動。集合時にも多くの生徒が「静かに！」と声をかけ合い、みんなで過ごす時間を大切にする姿が見られるようになりました。実行委員は昨年11月から準備を始め、きまり検討や全体への呼びかけを通して、学年のリーダーとして大きく成長しました。そんな生徒たちの頑張りを後押しするように、天気も3日間晴天。初日は板を履いて立つこともままならなかった初心者班も3日目には山頂から降りてくることができるようになり、どの生徒も「諦めないことの大切さ」を学んだようです。このスキー教室で高まった「集団の力」をこれからの生活でも大いに発揮し、みんながお互いを大切に、高め合える学年を作ってほしいと思います。

【「おおるり展」を終えて】

2年担任 高崎 英明

1月17日～21日にかけて、エスフォルタアリーナ八王子にて、第14回おおるり展が開催されました。この展覧会は、八王子市内の小中学校の合同作品展で、美術、図工、家庭科、書写の作品が展示されます。長房中学校は、今年は全学年、平面、立体ともに展示することができました。1年生は、キャラクター造形の立体作品と平面構成でした。どの作品ものびのびとした個性が発揮された作品でした。2年生の幻想絵画と陶芸作品は、基礎技法を習得した上での作品づくりが特徴で、技術が光る作品が多く生まれました。3年生は、自画像と塑造「手」です。3年生らしく、自己の内面を各々が考えて表現した作品が多く、どれも力作でした。

会期中は生徒、保護者の皆さんをはじめとして、たくさんの方に足を運んでいただきました。それぞれの作品を通して、コミュニケーションが生まれたと思ううれしい限りです。ご協力をいただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

【校外学習を終えて】

2年担任 深田 日向子

1月25日に校外学習（都内巡り）を実施しました。班ごとに「歴史」・「科学」・「芸術」の中からテーマを決め、事前に立てた計画を基に、上野動物園、国立科学博物館、浅草寺などを見学しました。

実行委員が考えたスローガン「炊き込みご班」には、班員を具材にととえて、一つ一つの個性が混ざり、助け合うことで、よりおいしいご飯になるという意味が込められています。生徒のアンケートからは、「はぐれそうになったが集合場所を決めておいてよかった」「全体をまとめて行動させるのが大変だった」など、友達と協力することの大切さを改めて感じる事ができたようです。



【3年生頑張っています。】

3年副担任 高築 隼人

「中学校生活で印象に残っていることは？」面接練習で尋ねると、生徒からは「体育大会」「合唱コンクール」「部活動」など様々なエピソードが返ってきます。緊張しながらも丁寧に語ろうとする姿を見ると、私の知らない2年間を含めて、「これまで精一杯頑張ってきたのだな」と感慨深くなるものです。休み時間に、さりげなく教室をのぞくと、机に向かって勉学に励む人、努めて明るく周囲を盛り上げる人、不安や焦りを感じながらも落ち着いた環境をつくってくれる人…。それぞれが3年分の思いを心に秘めて、進路選択に向け、頑張っています。残りの日々を、彼らが安心して過ごせるよう、学校全体をもって、サポートしていきたいと思えます。

【3月の予定】

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 2日（土）青少対クリーン活動 | 5日（火）ボランティア体験（3年） |
| 6日（水）保護者会（1、2年） | 11日（月）都立分割後期・二次検査 |
| 13日（水）卒業式予行 | 20日（水）卒業式 |
| 23日（土）修了式 | 26日（火）春季休業始 |